

科目名	専門演習 I Seminar I						
科目担当者	千知岩 正継 CHIJIWA Masatsugu						
単位数	4	配当年次	2年	授業形態	演習	開講学期	通年
履修学部・学科 [区分]	法学部・法律学科 [専門教育科目 演習]					ディプロマポリシーとの関連	(3)(4)
授業の概要	良質な新書（岩波、中公、筑摩など）を多く輪読することで、国内外の多岐にわたる具体的な政治問題について議論し理解を深めます。扱う予定のテーマとしては、日本政治における右と左、日本と外国の国際比較、現代の民主主義と自由主義、米中対立、ロシアのウクライナ侵攻、歴史修正主義、人種主義、核兵器、日本の安全保障、沖縄の米軍基地問題などが挙げられます。						
授業の到達目標	①政治（学）に関する基本的知識や思考法を獲得できる ②政治学の理論や概念を使って政治現象を理解し説明できるようになる。 ③読解力や要約力、論理的思考力、質問能力、発表能力などの社会人基礎力を獲得できる						
授業計画・内容	1	前期打ち合わせ			16	後期打ち合わせ	
	2	アカデミック・スキル①			17	夏季休暇課題の発表①	
	3	アカデミック・スキル②			18	夏季休暇課題の発表②	
	4	アカデミック・スキル③			19	文献の輪読・討論	
	5	文献の輪読・討論			20	文献の輪読・討論	
	6	文献の輪読・討論			21	文献の輪読・討論	
	7	文献の輪読・討論			22	文献の輪読・討論	
	8	文献の輪読・討論			23	文献の輪読・討論	
	9	文献の輪読・討論			24	文献の輪読・討論	
	10	文献の輪読・討論			25	文献の輪読・討論	
	11	文献の輪読・討論			26	文献の輪読・討論	
	12	文献の輪読・討論			27	文献の輪読・討論	
	13	文献の輪読・討論			28	文献の輪読・討論	
	14	文献の輪読・討論			29	文献の輪読・討論	
	15	文献の輪読・討論			30	文献の輪読・討論	
授業外学修 (事前学修)	報告者…文献の指定箇所を A4 で 2 枚程度に要約したレジュメを作成する (毎週 2～2.5 時間) 報告者以外…文献の指定箇所を熟読し、必ず疑問点や意見を提示する (毎週 2 時間程度)						
授業外学修 (事後学修)	全員…文献の再読、授業中に提起された論点や問題点の整理、文献に関連した情報の収集・整理 (毎週 2 時間程度)						
成績評価方法・ 評価比率・到達 目標との対応	成績評価方法					評価比率	到達目標との対応
	授業への積極的参加（レジュメの完成度、発言の頻度や内容など）と書評レポートで総合的に評価します。					100%	①、②、③
成績評価基準	秀：（評点 90 点以上）到達目標を極めて高い水準で達成している場合 優：（評点 80 点～89 点）到達目標を高い水準で達成している場合 良：（評点 70 点～79 点）到達目標を一定の水準で達成している場合 可：（評点 60 点～69 点）到達目標を最低限の水準で達成している場合 不可：（評点 60 点未満）到達目標に達していない場合						
教科書	皆さんと話し合って決定します。						
参考文献	適宜紹介します。						
その他	文献の選定や演習の進捗など、受講生の人数や要望に応じて柔軟に対応します。						